

福岡県の経済動向

(数値は2025年8月時点の公表値を参照)

福岡県の景気 | 回復基調

福岡県の8月時点での景気については、生産活動が回復しており、個人消費も回復しています。全体としては、回復基調にあります。

1.生産活動 | 回復している

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を3.2ポイント下回る101.1となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」が前月を上回りましたが、「鉄鋼」「輸送機械」「食料品・たばこ」は前月を下回りました。

全体としては回復しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



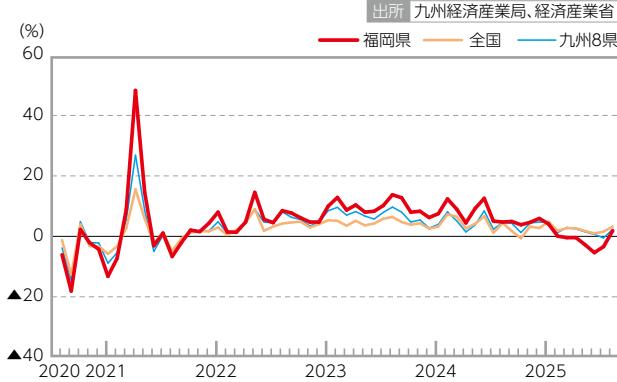
2.個人消費 | 回復している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.9%増の約638億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比6.5%減の11,046台、コンビニエンスストア販売額は、同1.7%増の約498億円となりました。

全体としては、回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車自動車協会連合会





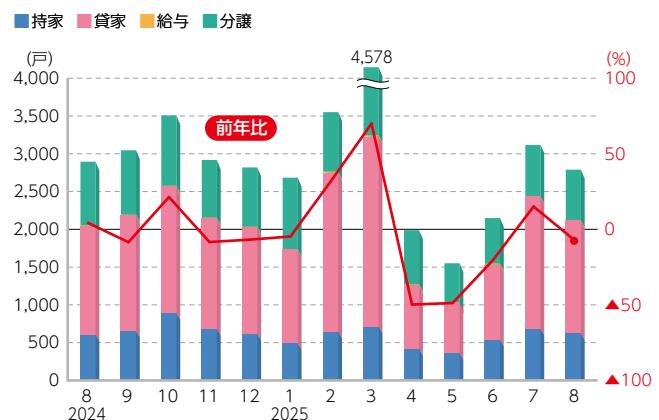
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比2.8%減の2,837戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」は前年を上回りましたが、「分譲」が前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



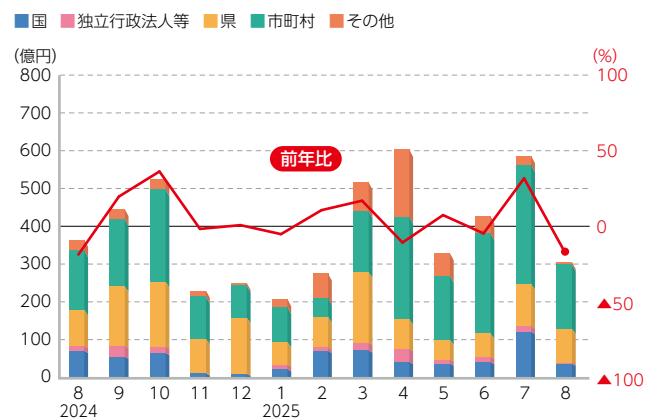
4.公共工事 | 2カ月振りに前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比16.2%減の約309億円となりました。

発注者別では、「市町村」は前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「県」「その他」が前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



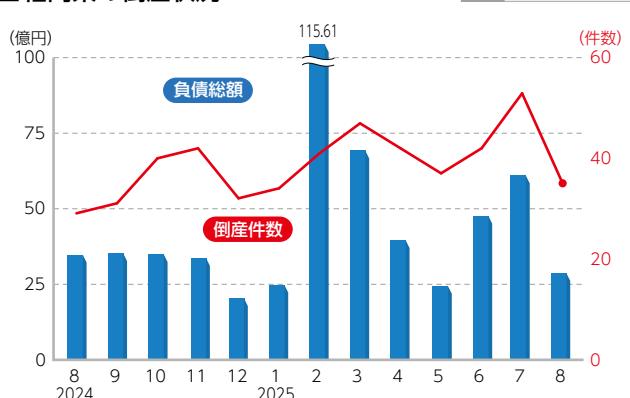
5.企業倒産 | 負債総額、2カ月振りに前年を下回る

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比6件増の35件、負債総額が同17.9%減の約29億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、結婚式場運営、被服縫製加工、ガソリンスタンド経営など11社でした。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の経済動向

(数値は2025年8月時点の公表値を参照)

熊本県の景気 | 回復基調

熊本県の8月時点での景気については、生産活動は高水準が続き、個人消費は回復しています。全体としては、回復基調にあります。

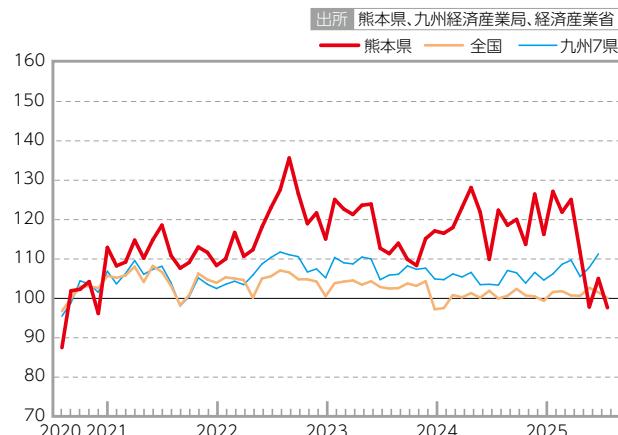
1.生産活動 | 高水準続く

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を7.6ポイント下回る98.1となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」「電子部品・デバイス」「輸送機械」「食料品・たばこ」のいずれも前月を下回りました。

全体としては、高水準が続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



2.個人消費 | 回復している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比7.1%増の約158億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比2.0%減の4,168台、コンビニエンスストア販売額は、同1.8%増の約163億円となりました。

全体としては、回復しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)





3.住宅建設 | 5カ月連続で前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比41.9%減の803戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2カ月振りに前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比11.4%増の約254億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「市町村」が前年を下回りましたが、「国」「県」「その他」は前年を上回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件減の4件、負債総額は同2.1倍増の約9億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ハーブティー・健康茶販売、健康茶製造、酒類卸の3社でした。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の経済動向

(数値は2025年8月時点の公表値を参照)

長崎県の景気 | 持ち直し基調

長崎県の8月時点での景気については、生産活動は回復しており、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直しています。

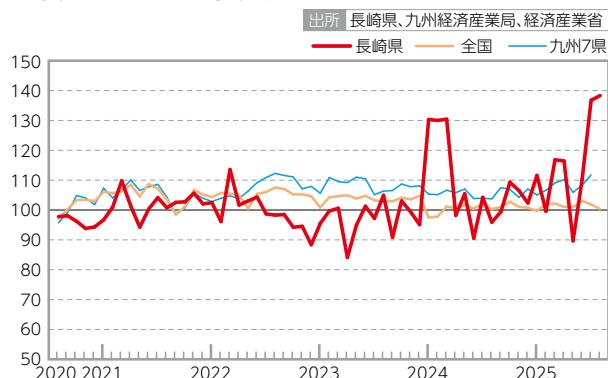
1.生産活動 | 回復している

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を1.6ポイント上回る138.9となりました。

主要業種では、「輸送機械」「食料品」は前月を下回りましたが、「はん用・生産用機械」「電子部品・デバイス」は前月を上回りました。

全体としては、回復しています。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



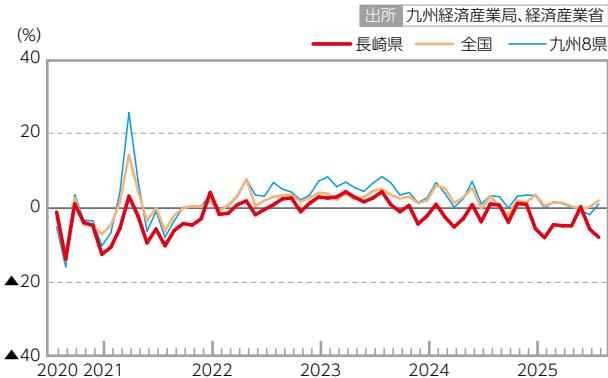
2.個人消費 | 持ち直している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比6.6%減の約85億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比10.6%減の2,493台、コンビニエンスストア販売額は、同0.9%増の約109億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

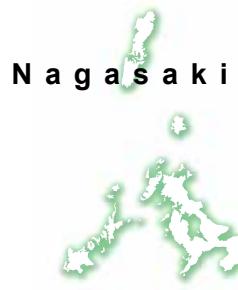
■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国自動車協会連合会





N a g a s a k i

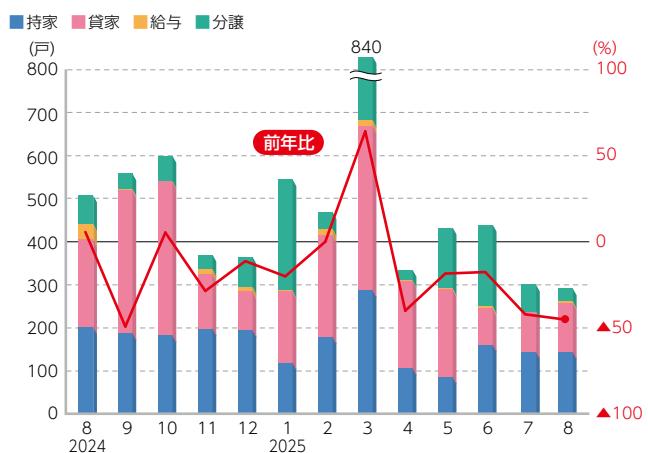
3.住宅建設 | 5カ月連続で前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比42.2%減の296戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



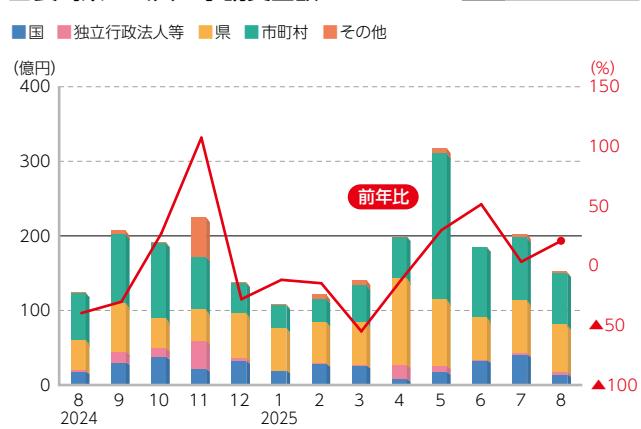
4.公共工事 | 4カ月連続で前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比22.3%増の約155億円となりました。

発注者別では、「国」は前年を下回りましたが、「独立行政法人等」「県」「市町村」「その他」が前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件増の5件、負債総額が同2.9倍増の約2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ありませんでした。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の経済動向

(数値は2025年8月時点の公表値を参照)

佐賀県の景気 持ち直し基調

佐賀県の8月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

1.生産活動 弱含んでいる

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を2.9ポイント下回る89.6となりました。

主要業種では、「電気機械」「化学」は前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」は前月と同水準、「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



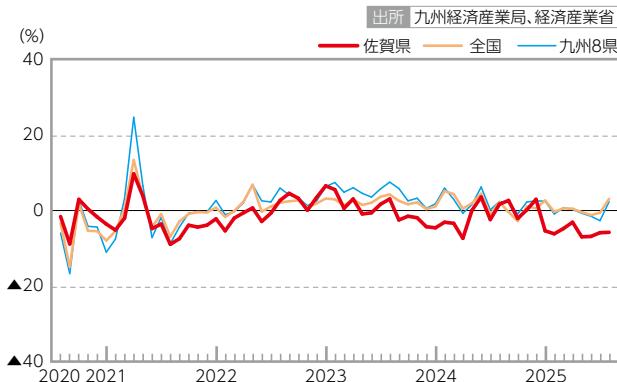
2.個人消費 持ち直している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.6%減の約56億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比15.5%減の1,722台、コンビニエンスストア販売額は、同0.1%増の約74億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車登録協会連合会





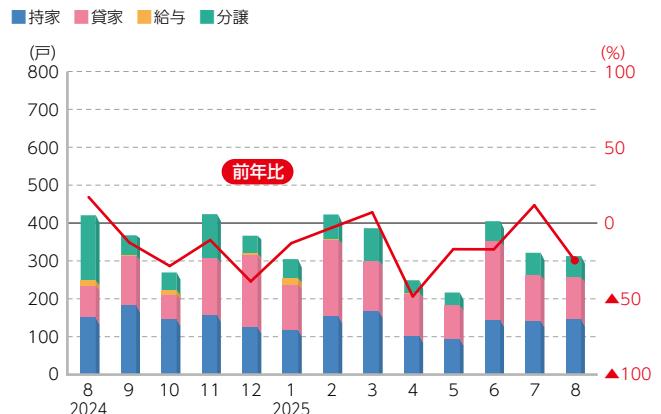
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比25.6%減の319戸となりました。

項目別では、「貸家」が前年を上回りましたが、「持家」「分譲」は前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



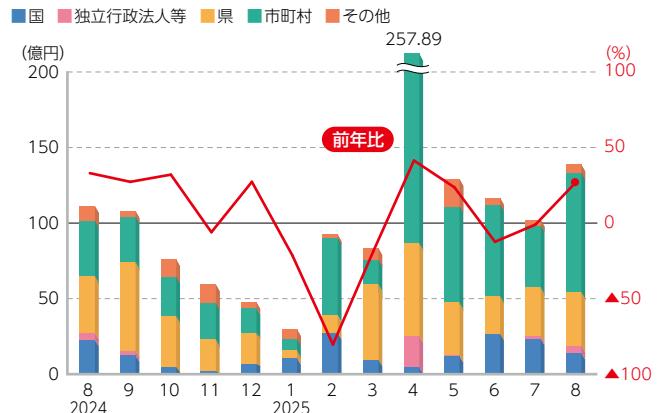
4.公共工事 | 3カ月振りに前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比24.7%増の約141億円となりました。

発注者別では、「国」「県」「その他」が前年を下回りましたが、「独立行政法人等」「市町村」は前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数は前年同月と同水準の3件、負債総額は前年同月比35.5%増の約2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、婦人服・雑貨小売の1社でした。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の経済動向

(数値は2025年8月時点の公表値を参照)

大分県の景気 | 回復基調

大分県の8月時点での景気については、生産活動は回復しており、個人消費は回復しています。全体としては、回復基調にあります。

1.生産活動 | 回復している

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を0.5ポイント下回る119.5となりました。

主要業種では、「化学・石油製品」が前月を上回りましたが、「鉄鋼」「はん用・生産用・業務用機械」「電子部品・デバイス」は前月を下回りました。

全体としては、回復しています。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



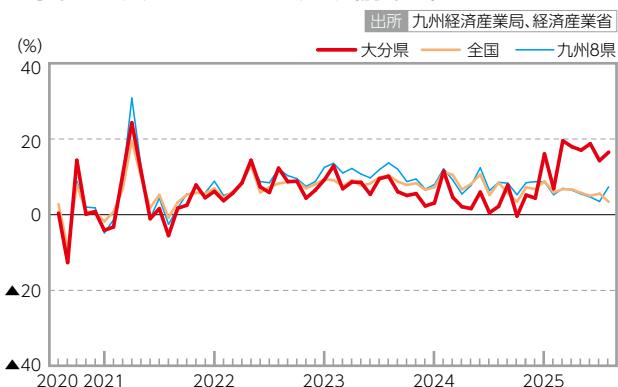
2.個人消費 | 回復している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比16.6%増の約103億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比4.2%減の2,556台、コンビニエンスストア販売額は、同2.3%増の約100億円となりました。

全体としては、回復しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





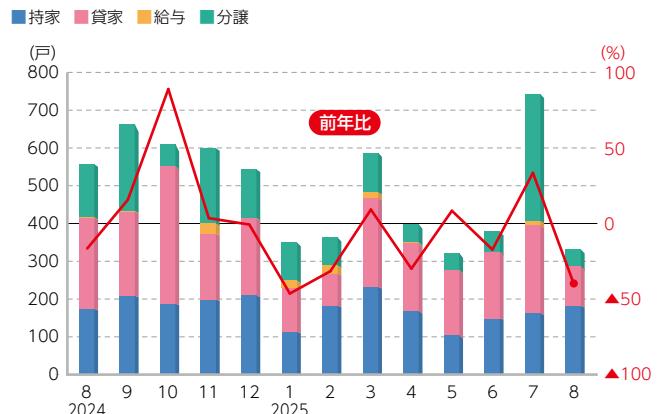
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比40.5%減の337戸となりました。

項目別では、「持家」が前年を上回りましたが、「貸家」「分譲」は前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



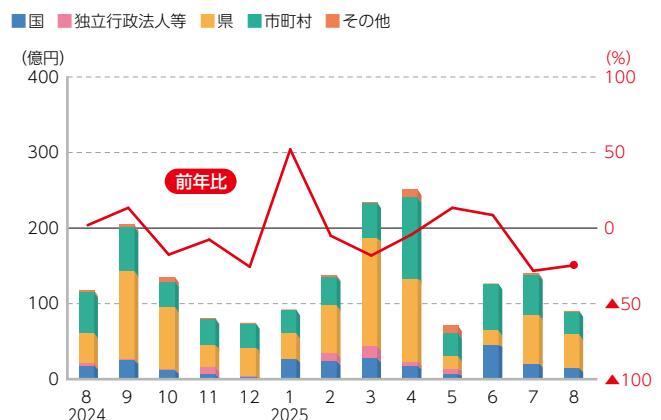
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比23.6%減の約90億円となりました。

発注者別では、「県」は前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「市町村」「その他」が前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



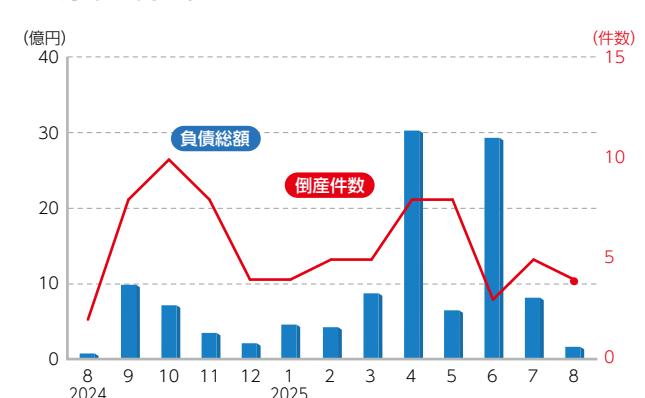
5.企業倒産 | 低水準続く

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の4件、負債総額は同2.1倍増の約2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ありませんでした。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の経済動向

(数値は2025年8月時点の公表値を参照)

宮崎県の景気 | 持ち直し基調

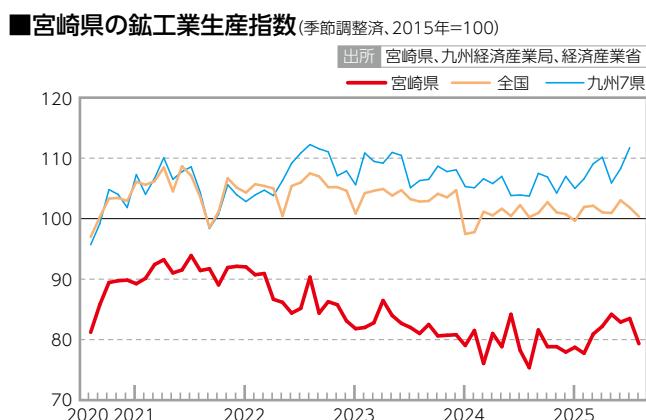
宮崎県の8月時点での景気については、生産活動は緩やかに持ち直しており、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

1.生産活動 | 緩やかに持ち直している

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を4.2ポイント下回る79.4となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」「化学」「電気・情報通信機械」が前月を上回りましたが、「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、緩やかに持ち直している。

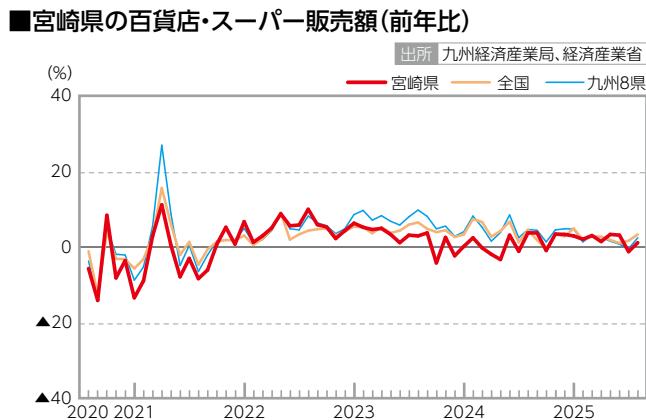


2.個人消費 | 持ち直している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.1%増の約65億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比8.0%減の2,183台、コンビニエンスストア販売額は、同3.3%増の約92億円となりました。

全体としては、持ち直しています。



■宮崎県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





Miyazaki

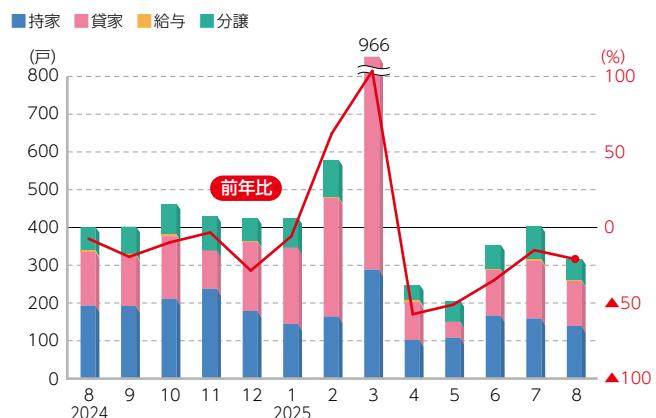
3.住宅建設 5カ月連続で前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比20.8%減の323戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



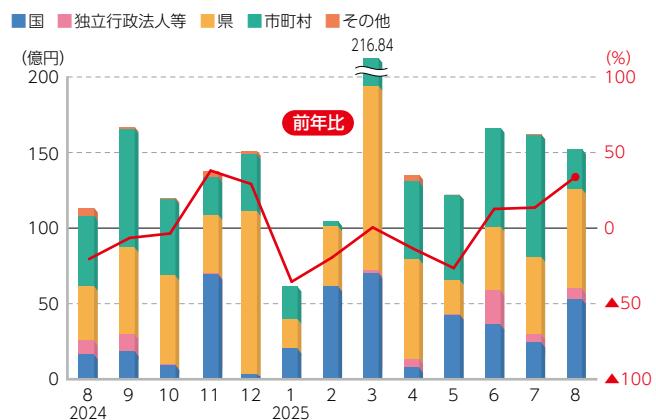
4.公共工事 3カ月連続で前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比34.2%増の約155億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「市町村」「その他」が前年を下回りましたが、「国」「県」は前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 低水準続く

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は件数が前年同月比2件増の6件、負債総額が同73.9%減の約4億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、一般貨物自動車運送業の1社でした。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の経済動向

(数値は2025年8月時点の公表値を参照)

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調

鹿児島県の8月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

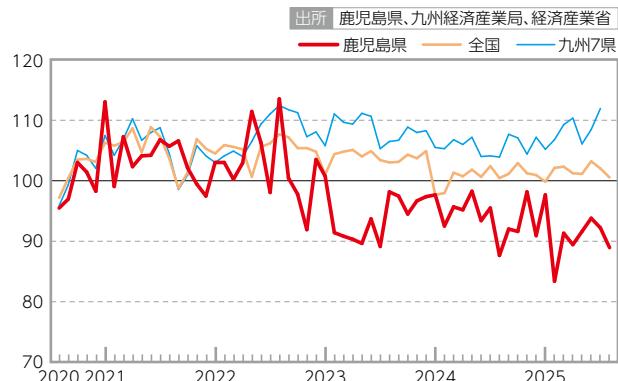
1.生産活動 | 弱含んでいる

8月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を3.3ポイント下回る88.9となりました。

主要業種では、「電気・情報通信機械」「電子部品・デバイス」「食料品」は前月を上回りましたが、「窯業・土石製品」が前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



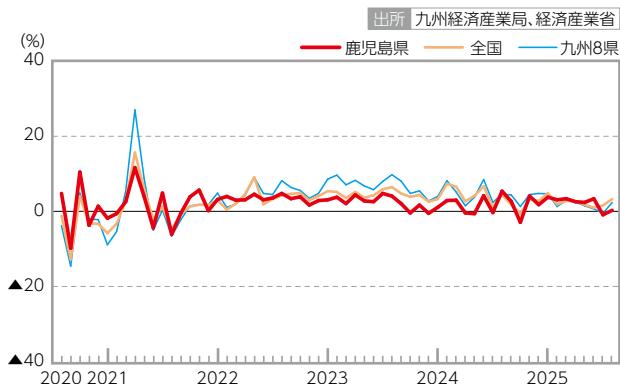
2.個人消費 | 回復している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.3%増の約190億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比6.7%減の3,271台、コンビニエンスストア販売額は、同1.6%増の約130億円となりました。

全体としては、回復しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国自動車協会連合会





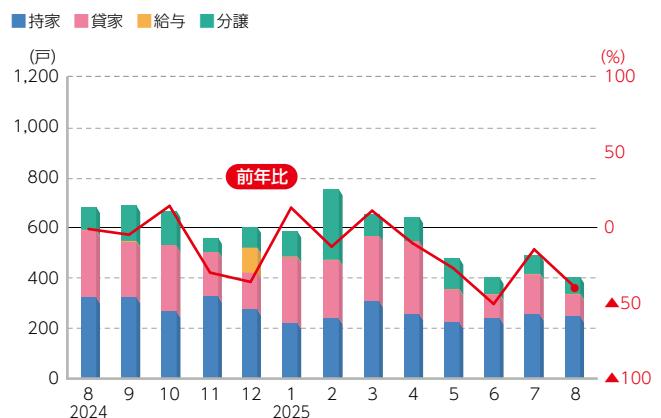
3.住宅建設 | 5カ月連続で前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比41.1%減の409戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



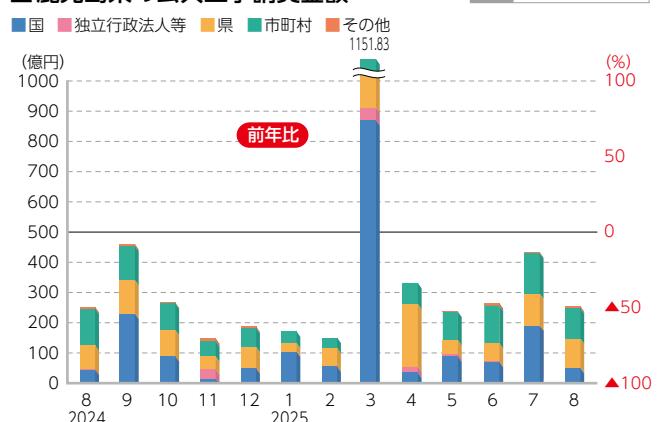
4.公共工事 | 2カ月振りに前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比0.1%減の約256億円となりました。

発注者別では、「国」「県」「その他」は前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「市町村」が前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

8月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件増の8件、負債総額が同82.7%減の約7億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、印刷業、塗料・塗装機器販売、ホテル経営など3社でした。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

